

第2次

小郡市教育大綱を策定しました



教育総務課教育総務係 ☎72-2111



タブレット端末を活用して学ぶ生徒たち（大原中）

★「七夕の里」おごりの教育★

市内を流れる宝満川を天の川に見立てて、右岸に織姫を祭る七夕神社があり、左岸に牽牛社（犬飼さん）が祭られているおごりのまちは、「七夕の里」と呼ばれています。

七夕の季節になると、学業の成就や家族の健康、平和な社会などへの願いを込めた五色の短冊が笹竹に飾られ風に揺れる風景がまちを彩ります。また、初めて小学校に入学した子どもたちを、つるがついたままの大きな「七夕西瓜」でお祝いする風習も昔から伝わっています。

これは、つるのようにのびのびと、西瓜のように大きく育つようにとの願いが込められているといえます。「七夕の里」おごりでは、願いをつなぎ、人をつなぎ、郷土の未来を拓く教育を大切に進めます。



近年多発する自然災害、さらには新型コロナウイルスの感染拡大、情報技術革新の急速な動きなど、これからは、変化が激しく不安定な社会状況がさらに続くことが予想されます。

そこで市は、市長と教育委員会で構成される総合教育会議を開催し、令和3年3月に「第2次小郡市教育大綱」を策定しました。

大綱では、「たなばた 志」教育をテーマとし、教育でめざす市民像を「夢や願いに向かってたくましく進み、人とつながりあって心をはかせる、喜びあふれる豊かな郷土をつくりだす小郡の子どもたち・市民」としています。

教育大綱とは…

今後の教育・学術・文化の振興に関する基本的な方針を示すものです。第2次小郡市教育大綱は、令和3年度（2021）から令和8年度（2026）を実施期間としています。



『たなばた 志』教育



— 願いをつなぎ 人をつなぎ 郷土の未来を拓く —

たくましか! なかよか! ばさらか たのしか!

【自律】

【共想】

【郷生】



自律

夢や願いに向かって
たくましく進もうとする



小郡中プログラミング学習

共想

人とつながりあって
心を働かせようとする



三国小運動会

郷生

喜びあふれる豊かな
郷土をつくろうとする



立石中校区ウォークラリー
(学校・地域・保護者)

志(夢・願い)の実現のためには、自ら解決すべき課題や目標を明らかにし、そのために必要な情報を集めたり学びを深めたりして、考え・判断・行動していくことが大切です。

先行き不透明で厳しい社会状況にある今日だからこそ、自分ごととして課題を捉え、人とともに粘り強く解決を図っていく「未来に向かい未来を拓く力」を育てていきます。

重点項目

- ①小・中学校教育の充実
「未来に向かい 未来を拓く力」(未来に向かう『心』、生きて働く『知』、健康でたくましい『体』)を育むための教育の推進
- ②学校教育推進体制の確立
学びの質を高める専門スタッフの配置、ICT環境の整備など
- ③幼児教育の充実
- ④人権・同和教育の充実
- ⑤生涯学習の充実
- ⑥図書館活動の充実
- ⑦文化財の保護活用の充実
- ⑧スポーツ・レクリエーションの充実

★ 地域とともにある学校づくり ★

★ 学校を核とした地域づくり ★

《教育施策推進上の方針》

- ◆学び深めた成果を生かして、暮らしや郷土を豊かにする教育を充実させます
- ◆社会の一人ひとりが、つながりあう教育環境を整備します
- ◆「七夕の里」おごおりの郷土の良さ(人・自然・歴史・文化・伝統・産業など)を教育施策に生かします
- ◆市民一人ひとりへの多様な学習の場の創造と情報化社会に対応した情報提供に努めます
- ◆施策の評価を通して継続的な改善を図ります



宝城中校区人権フェスタ

教育大綱の全文を、市ホームページ(ホーム▶子育て・教育▶学校・教育▶小郡市教育大綱)に掲載しています